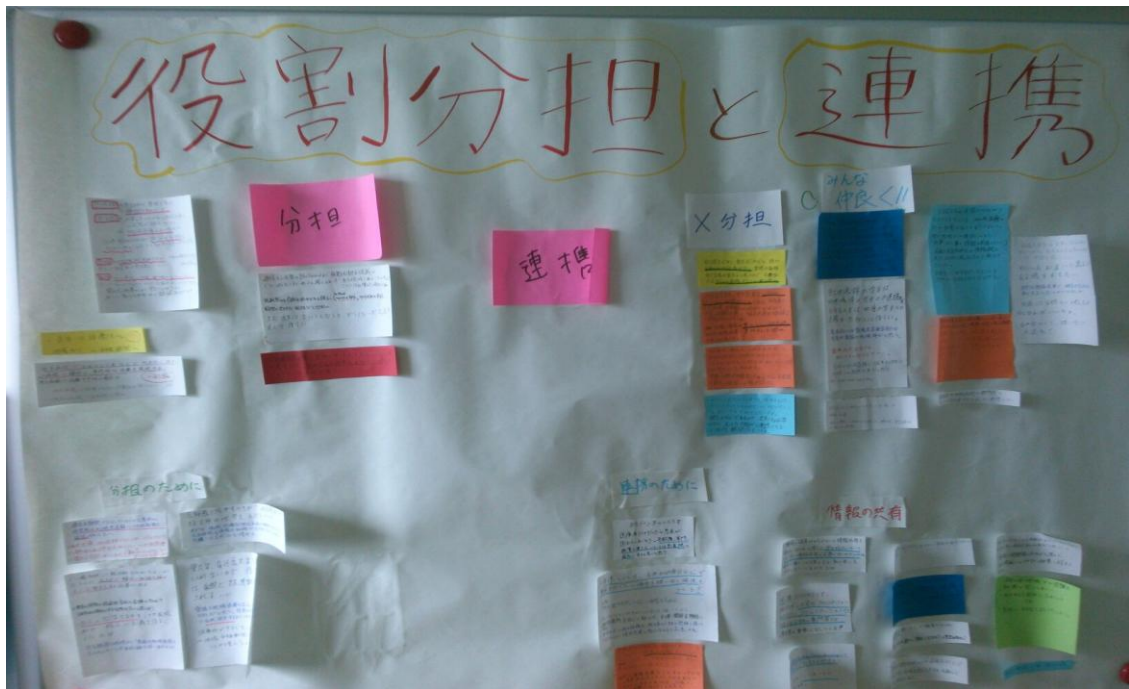




役割分担と連携

○分担

- ・愛媛大学と自治医大で力を入れていることが違うので、それぞれの特色を活かした医療をしていくべきだと思う
- ・愛媛の地域が求めるもの、その解決方法を地域枠とは違う角度から見てもらいたい

×分担

- ・それぞれ大学によって教育内容等に特色があると思うので、得意分野を共有ししあえる関係が望ましいと考えます
- ・はっきりと区別してしまうと、協力する際にやりにくかったりするので、垣根を低くしておくことは大切だと思います

分担のために

- ・愛大生、自治医大生と簡単にはくくれないので、役割分担は自然と、また流動的に形成されるはず
- ・学生教育の段階から、「愛媛の地域医療を支える」という共通認識を持つことが大切

連携のために

- ・愛媛県内の地域医療のみに目を向けるのではなく、他県の情報も知っておくべきだと思う
- ・支援センターのような組織が、両大学の人材を把握し続け、サポートしたり情報交換の場になればより良いかも

情報の共有

- ・夏期や長期休暇などの院外 BSL で、愛大・自治・地域医療を志す学生数人で同じ病院をまわる
- ・医療だけでなく、様々な分野の専門家との連携も重要になってくる
- ・職に従事してからでないと情報共有も密なものにならないと考える。学生時代においては、特に情報共有も必要ないのではないか